

校長室だより No.2

もう一段高いところに

駆け足で春が過ぎ去り、はや「立夏」を迎えました。…今年度は5月5日でした。

千種の田んぼも、水が張られ苗が植えられ、カエルの合唱が聞こえ始める頃となりました。

新年度がスタートして1ヶ月。生徒たちはそれぞれに、新しい環境の中で、緊張しながらも張り切った気持ちで毎日を送ることができたと思います。(私も緊張していました)

今年度、重点目標(みんなの合言葉)を「自律 尊重 挑戦 ～靴かろく 往きて帰らん～」としています。時折、生徒・教職員そして私自身が、自分を見つめる指針になればと思います。

先月、宍粟市中学校春季大会が開催され、本校は、男子卓球大会の会場でした。大会委員長として参加し、選手の気持ち、指導者の気持ちを想像しながら、緊張感のある戦いを見守りました。選手だけでなく、審判(副審)としてゲームを支える生徒、ギャラリーから応援する生徒・保護者の姿から、たくさんの感動を得ることができました。

壮行会で、本校の生徒には、次のような話をしました。

みなさんは、部活動や地域クラブの活動を通して、「自律・尊重・挑戦」の精神を培っているのです。

自律： 自ら考え、判断し、責任ある行動・プレーをする。瞬時に適切な判断をするわけですから、毎日毎日の練習でその判断力を身につけていかなければなりません。

尊重： まずは部活動やクラブ活動ができる環境であることに感謝しましょう。

そして、チームメイト・仲間を尊重し、応援してくださる人・指導してくださる人を尊重し、さらに、対戦相手やライバルを尊重しましょう。

挑戦： 大会で活躍したくて、少しでも上手くなりたくて、毎日の練習を頑張っています。対戦相手に、困難な相手に、弱い自分自身に、しっかりと立ち向かいましょう。

このように、部活動やクラブでの活動は、「自律・尊重・挑戦」の精神を培い、あなたたちを、人としてもう一段高いところに導いてくれているんだと思います。どうぞ、以前よりちょっと強くたくましくなった自分に出会ってきてください。

万事、「成長を実感できた」…この感覚が次へのエネルギーになります。失敗も大事な経験であり財産です。思いどおりにいかないことの方が多いかもしれませんが、失敗から学びながら、「小さな成功体験」や「成長の手応え」を大切に、「自律 尊重 挑戦」を積み重ねてほしいと思います。

下記に、私がモチベーションを上げたいときによく聴く、WANIMAというグループの「やってみよう」という曲の歌詞を紹介します。是非一度、聴いてみてください。きっと、前向きな気持ちになれると思います。

暦の上では、夏にはいります。紫外線や熱中症を気にしながらの生活となります。保護者や地域の皆様方も、どうぞご自愛ください。

令和8年5月7日

千種学園

宍粟市立千種中学校長 上山 昌秀

やってみよう

WANIMA

正しいより 楽しい 正しいより 面白い
やりたかったこと やってみよう 失敗も思い出

はじめよう やってみよう 誰でも最初は 初心者なんだから
やったことないことも やってみよう 苦手な相手とも 話してみよう
知らなかったこと 見たことないもの あたらしい 楽しい

悲しいときは笑って 寂しいときは声出して
雨はいつまでも続かない 土砂降りも楽しもう

踏み出そう よじ登ろう 高い山ほど 絶景が待ってるから
遠回りの道を 選んでみよう 険しい峠には 何かがあるさ
ありえなかったこと 出会わなかった人 あぶなっかしい 楽しい

振り返るより 振り向いて 掘り返すより 掘り出して
過ぎた話は ほどほどに 今の話をしよう

恐れず 迷わず 同じ今日という日は 二度とないんだから
明日よりも今日に はじめよう 知らなかった自分と 一緒に走ろう
思い立った日が 思いついた日が そこが スタートだ

青いより 青い 空もそうさ 同じに見えて いつも違う
どんな人だって同じじゃないさ 空気なんて 読まない

やってみよう

正しいより 楽しい やってみようか 倒れるなら 前に倒れよう
やって後悔などすることないさ 理由なんていらぬ やってみよう

やってみよう やってみよう やってみよう やってみよう